市報 うんなん

10
2019
No.179

企業チャレンジ「ヤマハスローモビリティ」試乗会（7ページに記事掲載）

2ページ　青少年海外派遣等交流事業
4ページ　うんなん日和
8ページ　雲南病院だより
12ページ　わが家のHOPE
15ページ　市役所からのお知らせ　ほか
28ページ　イベント情報　ほか

第4回さくらおろち湖トライアスロン大会（7ページに記事掲載）

雲南市青少年海外派遣等交流事業

韓国慶尚北道清道郡（けいしょうほくどうちょんどぐん）の 中高生との相互交流

７月・８月に、雲南市で４回目となる韓国清道郡の中高生との相互交流事業を実施しました。
この事業は、雲南市での受入事業と、韓国清道郡への派遣事業、それぞれの活動を通して交流を深め、お互いをよりよく理解すること、同年代の中高生との交流を通じて主体的に学ぼうとする姿勢やコミュニケーション力を高めることを目的に実施しています。
今年度は市内の中学生２人、高校生２人の応募を受けて交流事業を行いました。その活動の様子をお知らせします。

7/19～23 韓国清道郡から中高生７人、引率３人が雲南市へ

２日目の歓迎交流会。
ホームステイ期間中の思い出をみんなで紹介し合い、交流しました。

食材の買い出しから準備片づけも協力して

たこ焼きパーティ♪
このあとホームステイへ

みなみかも保育園での読み聞かせ

龍頭が滝や吉田の町並み散策。
自分たちで紹介もしました

三刀屋高校では書道体験も

４日目お別れの朝

３日目は「みんなでつくるプログラム」。
三刀屋高校の生徒４人を加えて、学校訪問や市内散策。

8/4～8 雲南市内の中高生４人、引率３人が韓国清道郡へ

家族に見送られて出発。ソウルの空港では清道郡の中高生が待っていてくれました。
ここからバスで約４時間かけて清道郡へ向かいます。

清道城壁見学

柿染め体験

２日目のお昼は韓定食を食べながら歓迎会。
この日から２日間のホームステイです。

３日目はモゲ中学校訪問。
食堂で給食を食べました！

伝統楽器
サムルノリ体験

ソウル市内は地下鉄で移動

清道郡の家族とはここでお別れ
東大邱（とんでぐ）駅から高速鉄道でソウルまで

韓服（きょんぼっく）を着て、景福宮観覧

参加した生徒の感想

私は､今回韓国に行ってとても楽しかったです。周りの方々がとても優しくしてくださり楽しく過ごすことができました。私は初めて海外に行きましたが、どこの国も人間は人間なんだと思いました。
清道郡の皆様、韓国へ連れて行ってくださった皆様本当にありがとうございました。
（吉田中学校２年　田原和心（たはらあこ）さん）

私は、この交流事業に参加してとても良い経験ができました。
最初は言葉が通じるかなど不安はたくさんありましたが、最後にはとても楽しい交流事業になりました。この交流事業に参加したきっかけのコミュニケーション力をあげることもでき、他国の友だちもたくさんできて、韓国についてもっと学びたいと思うきっかけになりました。
（大東高校３年　市場舞桜（いちばまお）さん）

私は、初めてホームステイをしました。言葉が喋れなかったりして、たくさん不安がありました。でも、受け入れてくださった皆さんがとても優しく、とても楽しい時間になりました。
初めての経験で、分からないことだらけだったけど、いい経験となり、思い出になったのでよかったです。ありがとうございました。
（吉田中学校２年　堀江伶奈（ほりえれいな）さん）

韓国へ交流事業に行くとなるとワクワクもドキドキもしました。実際に行ってみると自分の周りとは違うこと、周りにはない物を見ることができました。また、料理がおいしかったり、人が優しかったり、韓国の良い所を知ることができ、さらに興味を持つことができました。目標でもあった、他国の文化を感じることや、自分の興味あることを見つけるということも達成することができ、韓国の友だちや清道郡の人たち、一緒に活動した人たちに出会えたことも良い思い出になりました。普通の旅行では出会えないくらい多くの人と交流できたのも、こんな機会があったからだと思います。この事業を支えてくださった方々に感謝したいと思います。
（大東高校２年　青木駿典（あおきしゅんすけ）さん）

うんなん日和

まちの話題を紹介します

雲子ちゃん

8/5㈪～9/2㈪ イイトコ発見プロジェクト2019

雲南コミュニティキャンパスの取り組みの一つである、イイトコ発見プロジェクト2019を８月５日から８月12日まで田井地区で、８月24日から９月２日まで久野地区で開催しました。

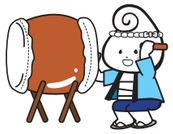
このプロジェクトは、地域の課題ではなくイイトコを発見し、地域の生活維持の秘訣や発展の可能性を探る約10日間の合宿です。

田井地区では５人、久野地区では10人の大学生が参加し、地区散策や地域のイベントに参加をし、たくさんのイイトコを発見しました。報告会には、多くの方にお越しいただき、大学生が発見したイイトコや発展の可能性について発表しました。

▲田井地区での発表の様子

▲参加者と久野地区の皆さん

8/8㈭ 道の駅「掛合の里」駅鈴がリニューアルされました！



国道54号沿いの道の駅「掛合の里」駅鈴のリニューアル完成式を行いました。式典では記念演奏として掛合太鼓が演目を披露し、来場者はその迫力ある演奏を鑑賞しました。

式典後には改修された駅鈴内で、あつたしゅうじオラトリオ、コール♪ヨリージョによる記念コンサートが行われ、駅鈴内は演奏を楽しむお客さんでにぎわいました。

この度の改修工事により、道の駅「掛合の里」駅鈴内には自転車を自分で修理・調整する作業場や情報モニター、シャワー室を設置し、トイレは全面洋式化、女性トイレには授乳室を設けました。

▲除幕式の様子

▲駅鈴内で開催された記念コンサート

8/18㈰ 島根スサノオマジック バスケットボール教室in雲南

「島根スサノオマジックバスケットボール教室 in 雲南」が大東公園体育館で㈱キラキラ雲南とＮＰＯ法人Yu-Gaku加茂スポーツクラブの主催で行われ、親子教室には30組75人が参加しました。島根スサノオマジックからは安部 潤選手、相馬卓弥選手、末松勇人ジュニアマジック責任者を招き、親子が一緒にドリブルやシュートなどの基本的な練習をした後、子どもと保護者・選手に分かれてミニゲームを行いました。

また、市内中高生を対象としたクリニックには、約30人が参加し、連携プレーなどの本格的な指導を受けました。

▲見本を見せる島根スサノオマジックの選手たち

▲親子教室の参加者

8/19㈪ 「加茂町人権セミナー」開催

第１回加茂町人権セミナーを雲南市人権・同和教育推進協議会加茂支部の主催（共催：加茂まちづくり協議会）により加茂健康福祉センターかもてらすで開催し、約50人が参加しました。

講師にノンフィクションライター角岡伸彦さんを迎え、「部落問題のこれから」と題して、部落問題の歴史や現在のネット時代における部落問題について、ご自身の体験を交えて講演されました。

参加者の中からは、「ネット社会における部落問題の現実を教えていただいて、私たちの知らないところで差別が助長されている現実に驚いた」、「被差別部落のあり方を全否定するわけではなく、良い面を残そうという考え方は今まで聞いたことがなく、全く新しい視点で考えることができて有意義だった」などの感想が寄せられました。

▲講演される角岡さん

▲会場の様子

8/22㈭ 遠所川県単河川緊急整備工事竣工式が行われました

島根県が施工した遠所川県単河川緊急整備工事（大東町遠所地内）の竣工式が幡屋地区主要道路・河川改良整備促進期成同盟会（会長 杉原幸雄さん）の主催で開催されました。大東町遠所地内を流下する一級河川斐伊川水系遠所川は、川幅が狭小で洪水氾濫が度々発生しており、平成17、18、19年の豪雨出水では家屋の床下浸水、主要地方道玉湯吾妻山線および市道の冠水被害が生じたことから、平成22年度に事業着手し、今年８月に完成しました。

杉原会長は「安心してこの地区に住み続けることができるようになった」と謝辞を述べられました。

▲あいさつする杉原会長

▲整備された遠所川

8/26㈪ 長年にわたり愛護活動にご尽力いただいています

道路、河川、海岸、公園などの公共土木施設をきれいにし、大切にする心を育てるとともに、公共土木施設における愛護活動に功績があった個人または団体を部門ごとに表彰する「みんなで守り育てるしまねの道と川の愛護活動」の県知事表彰があり、下記の団体が受賞されました。

この表彰は、長年にわたる道路愛護などの美化活動の功績が認められたためです。

道路・公園部門

○杉戸自治会（吉田町）

河川・砂防部門

○いなむらホタル会（大東町）

○斐伊川をきれいにする会（木次町）

▲（左から）杉戸自治会 勝部茂明代表、いなむらホタル会 尾添昭三事務局長、江角茂美会長、丸山達也知事、斐伊川をきれいにする会 田部勝男会長、桑原一男副会長

8/29㈭ スローモビリティの試乗会を行いました！

地域と市内外の企業が協働し、社会課題を解決する「企業チャレンジ」の一環として、４月に連携協定を締結したヤマハ発動機株式会社と連携し、スローモビリティ（電動低速車両）の試乗会を開催しました。

当日は、加茂交流センターと大東地域交流センターを会場に地域住民、地域自主組織、企業関係者など約100人が参加しました。時速20km未満で走るスローモビリティで、加茂会場では加茂中駅周辺を、大東会場では市立病院周辺などまちの中を試乗しました。

今回試乗したのは、ゴルフカートのような車両で、360度が開けた構造であり、爽やかな風を感じながら乗車することができ、近くを歩いている人に手を振ったり、声を掛けたりする参加者もいました。

▲まちの中を走るスローモビリティ

9/1㈰ さくらおろち湖トライアスロン大会

第４回さくらおろち湖トライアスロン大会がさくらおろち湖ボート競技施設および周辺地域で開催され、県内外から261人の参加者がダム湖や森林の魅力を体感しながら競いました。

この大会は、全国的に珍しいダム湖を活用した五輪基準のコース全長 51.5km（水泳1.5km、自転車 40km、マラソン10km）があり、また種目も「個人の部」に加え、２～３人で種目分担する「リレーの部」も設定されており、初心者向けのコースとなっています。

▲個人の部（男子）で総合優勝した田川淳一選手（岡山県）

市長コラム column

新たな地域農業の創造

先月号で述べましたが、来年度は第２次雲南市総合計画の後期計画がスタートする年です。

その後期計画では、雲南市を持続可能なまちにする取り組みであるソーシャルチャレンジバレー構想をさらに進めることとしています。具体的には、子どもチャレンジ・若者チャレンジ・大人チャレンジ・企業チャレンジを積極的に推進してまいりますが、今回は、大人チャレンジの推進組織である地域自主組織と農業の担い手との関わりについて述べたいと思います。

雲南市の農業の担い手には認定農業者、集落営農組織、農事組合法人等がありますが、次第に離農者が多くなりつつあり、それに伴って不耕作地が増えています。事実、雲南市の平成30年度の農地面積は約４８００ヘクタール、内不耕作地が約９７０ヘクタール、その中でまだ耕作可能な土地はたったの約50ヘクタール、残り９２０ヘクタールはいずれ農地台帳から外れることになります。

農業を取り巻く状況が厳しい中、ＴＰＰ11協定の昨年末の発効以降着実に外国からの農産物輸入量は増加しているだけに、これまでにも増しての安全・安心・新鮮な食材の生産確保は喫緊の課題です。

耕作不農地を少しでも耕作地に戻せればと思いますが、ほぼ不可能と言わざるを得ません。それだけに、これ以上不耕作地を増やしてはなりません。そのためには、農業の魅力化はもちろんのこと、担い手増加対策が急がれます。

地域自主組織には基本的に生涯教育、地域福祉、地域づくりの３つの機能があり、福祉部門は社会福祉協議会と一体となって地域福祉を進める部門です。それと同様に例えば地域づくり部の中に（仮称）農事部を作り、農業の担い手組織（例えば集落営農組織）がその役割を担うことになれば、地域自主組織が農業の担い手の役割を果たすことにつながります。このことによって、非農家の方も農事部の仕事にかかわるきっかけになり、ひいては農業の担い手にもなる可能性が期待されます。

今後、地域自主組織が法人化し、農業に携わることが見込まれますが、そのことは農業振興に大きな力になると期待しますし、大人チャレンジ・企業チャレンジの身近な見える化だと思います。

▲吉田町で担い手組織設立に向けた話し合い

雲南病院だより

島根県メディカル・アカデミー

8月8日㈭から10日㈯までの3日間、島根県教育委員会、島根県健康福祉部の主催によるメディカル・アカデミー※が開催され、当院では9日㈮の午前に医師・看護師希望の県内中学生34人が医療体験実習を行いました。

はじめに当院の歴史・紹介や各職種の資格の取得方法など説明し、その後「医師体験」、「助産師体験」、「感染症対策体験」の3グループに分かれ医療体験を行いました。

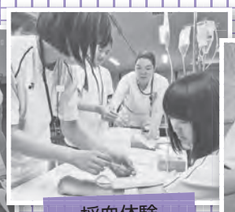
参加者はそれぞれの体験を興味津々で行っており、「普段体験できないことを体験することができて良かったです。今後将来の進路を決める上で参考になりました」、「今回の体験で、将来医療職に就きたいと改めて思えました」など感想を述べていました。

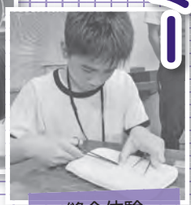
メディカル・アカデミーの当院での開催は、平成27年以来で、午前中という短い時間ではありましたが、参加者が楽しく医療体験を行い、とても有意義な時間となりました。

当院では、今後も将来の医療従事者を育てるよう研修や医療体験実習など積極的に取り組んでまいります。

メディカル・アカデミーの参加者

沐浴体験


採血体験


縫合体験

※メディカル・アカデミーとは…医師確保対策事業の一環で、医療に興味・関心のある中学生を対象とした2泊3日の体験型合宿。

筆談用手作りホワイトボード贈呈

8月26日㈪、「要約筆記サークルみとやだんだん」の木色玲子さん、大東中学校3年生の山本志道さん、2年生の藤澤遥希さん、雲南市社会福祉協議会の職員の方にお越しただき、手作りの筆談用ホワイトボード40個を寄贈していただきました。

このホワイトボードは、8月21日㈬に三刀屋交流センターで開催された『雲南市サマーボランティアスクール2019』に参加した市内の中学生33人と、「要約筆記サークルみとやだんだん」、各団体のスタッフの方々、合わせて65人の皆さんが手縫いで製作されたものです。一つを製作するのに約100分の時間を要し、布をひと針ひと針手縫いし、そこに色紙を入れ込み、最後にホワイトボードをずれないように貼り付けています。今回寄贈された40個には、マジックと消し布がセットされ、車椅子に取り付けるリングまでついています。

今年の『雲南市サマーボランティアスクール』は、〝気づきにくい障がいへの気配り～聴覚障がいへの理解～〟をテーマに一人ひとりが実践できる〝目配り・気配り・心配り〟を考える学びの場を提供されたもので、講義やグループワークおよび体験活動を通して多くの気付きと理解があったようです。

ホワイトボードを手にとった西英明院長、板持さとみ看護部長は、「一人ひとりが、一つ一つ丁寧に、心を込めて作られたものであることがよく伝わってきます。ありがたくいただき、患者さんをはじめ病院に関わるたくさんの人のために使わせていただきます」と述べました。

地域医療人育成センター事業

一日助産師体験

8月8日㈭、一日助産師体験を開催し、市内外の高校生4人が参加しました。

当院の助産師の仕事を知ってもらうため、はじめオリエンテーションを行い、妊婦体験・病棟見学・妊婦体操教室への参加・新生児の触れ合いなど行いました。

この日は、産まれて22時間の新生児を実際に抱かせてもらったり、妊婦体験では臨月時期の重りを着用してもらいました。

参加者は、「実際に新生児に触れさせてもらい、とても感動しました。今までこのような体験はなく、今回貴重な体験になりました」、「改めて助産師になりたいと強く思える体験をさせてもらいました」など感想を述べており、高校生にとって有意義な時間になったと思います。

助産師体験の参加者

心拍数・心音確認

抱っこ体験

授乳体験

中学生医療現場体験

8月20日㈫、中学生医療現場体験を開催し、市内外の中学生13人が参加しました。

はじめに病院の紹介や歴史、医療職の資格の取り方などを説明し、その後は医師・看護師希望に分かれ、採血体験やエコー体験、聴診器体験、患者さんの手足浴をするなど医療体験を行いました。

参加者は、「普段見ることができない医療現場の裏側をたくさん見ることができました。将来は医療関係の仕事に就きたいと思っているので、とても良い経験になりました」、「今回の体験で、たくさんの経験や知識を得ることができ、夢が広がりました」など感想を述べていました。

今回の体験を通して、医療について改めて関心を持っていただけたとのことで有意義な時間を過ごせたと思います。今後の将来の進路選択の一助になれば幸いです。

中学生医療現場体験の参加者

採血体験

手浴体験

夏季地域医療実習

8月20日㈫から22日㈭までの3日間、県内の大学から1年生の3人を受け入れ、夏季地域医療実習を行いました。

実習初日には、オリエンテーションを行った後、地域ケア科医師のもと総合診療について実習しました。また、2日目以降は、それぞれ希望の研修内容に分かれて実習を行いました。

今回の実習を受け将来の進路を決める上で、大変良い時間になったと思います。また、実習に参加した3人は「診察の見学でも医師と研修医が話す内容のレベルの違いに刺激を受けました」、「患者さんの脈を取ったり、胸の音を聞いた際、少し戸惑いましたが最後の患者さんはきちんと取れたので安心しました。また、患者さんから『先生、診てくれてありがとうございます』と言われたときがすごく嬉しく、将来患者さんの役に立てるような医師になりたいと思いました」と感想を述べていました。

今後も当院は研修医や学生の研修・実習を積極的に行っていきます。

地域ケア科医師の講義

島根大学医学部１年生

患者さんと会話している様子

大東高校ボランティア七夕飾り付け

毎年8月6日に大東七夕祭が行われており、今年も七夕祭に先駆け8月2日㈮に大東高校生が病院ボランティアに参加し、正面玄関で七夕の飾り付けを病院ボランティアの皆さんと一緒に行いました。

この日は天気もよく、気温も高く暑い中の作業でしたが、生徒さんや病院ボランティアの皆さんも張り切って作業しておられ、今年も無事七夕を飾ることができました。皆さんに書いていただいた短冊の願いが叶いますように。

七夕飾り作業

大東高校生と病院ボランティアと職員

大東高校生による介助ボランティア

7月29日㈪から8月9日㈮の中の5日間、夏休みを利用し大東高校生3人が介助ボランティア※に参加しました。

参加した生徒は「ボランティアの皆さんからいろいろな話が聞けて良かったです」、「来院される患者さんが話しかけてくれて嬉しかったです」など感想を述べていました。

5日間猛暑の中、病院ボランティアの皆さんと介助ボランティアに参加していただきました。この介助ボランティアを通して、医療について関心をもっていただき、将来の進路選択の一助になっていただければ幸いです。

大東高校生と病院ボランティア

※介助ボランティアとは…病人や高齢者、障がい者などに付き添い、動作などを手助けするボランティアのこと。

患者さんと会話している様子

車椅子介助

令和元年度 市民健康講座 家族を守り隊！

8月30日㈮、今年度1回目の市民健康講座を開催しました。この講座は、病院の専門スタッフが地域の皆さんに健康に関する情報を提供し今後の生活に役立てていただくために開催しています。

今回のテーマは「感染症の予防と対策～風しん・麻しん(はしか)を中心に～」でした。

瀬島(せじま) 斉(ひとし)副院長からは、感染とはどういうことか、免疫の働きについて、基本の話から風しん、麻しんの病気まで幅広く話しました。感染症は毎年や数年おきなど定期的に流行しているものがあり、何も対策をとらなければ病気にかかり合併症などで命を危険にさらすこともあります。そのようなことが起こらないように、あらかじめ予防接種を受けて免疫（抗体）を作っておくことが大切になります。予防接種は本人だけでなく社会全体で感染症を流行させないために必要であるということを話しました。

臨床検査技師の岩間(いわま) 修平(しゅうへい)検査技術科長からは、感染症予防のための手洗い、咳エチケット、薬剤耐性菌についての話、病院内の感染防止対策委員会や検査技術科の紹介をしました。

▲瀬島副院長

▲岩間検査技術科長

また、雲南市健康推進課の土屋(つちや) 悦子(えつこ)保健師からは、現在雲南市が助成している成人の予防接種制度である高齢者肺炎球菌、季節性インフルエンザ、今年度から開始になった成人男性の風疹抗体検査・予防接種について話しました。

参加された方からは、「感染症って何のことだろうと思っていたがよく分かった」、「帰ってから子どもや孫に話します」と感想をいただきました。

今後も皆さんのお役に立つ講座を計画したいと思います。どなたでもお気軽に参加ください。

▲雲南市健康推進課　土屋保健師

附属掛合診療所第４土曜日外来休診

10月より、附属掛合診療所は**第４土曜日の外来診療を休診**とさせていただきます。
市民の皆さんにはご迷惑をお掛けしますが、ご理解をよろしくお願いします。

院内サロン ふれ愛♥

お気軽にお越しください。

10，11，12月の開催日（毎月第2・第4金曜日）

10月11日（金）・25日（金）
11月　8日（金）・22日（金）
12月13日（金）・27日（金）

時　間：13時30分～15時30分
場　所：市立病院　中央棟2階　検診・人間ドック室
問い合わせ先：
市立病院　健康管理センター
☎0854-47-7510

院内サロンとは：
病気についての不安を抱える患者さん・ご家族の交流の場であり情報交換・学習の場です。
参加費は必要ありません。どなたでも自由に参加できるサロンです。

健康診断を受けて、慢性腎臓病を予防しましょう!!

雲南市では６月より国保加入者の特定健診が始まっています。皆さんは健康診断はお済みですか？健康診断は受けるだけでなく、結果を活用し今までの生活習慣を見直すチャンスでもあります。まだ受けていない方は１年間の振り返りとして必ず受診するようにしましょう。

ところで、近年、腎臓病が増えてきていることをご存じですか？長期間続くたんぱく尿や腎臓の異常な状態を慢性腎臓病（ＣＫＤ）といいます。腎臓はわずか150ｇほどの臓器ですが、血液をろ過して、老廃物や余分な水分を尿として排出する以外にも、血圧を調整する機能を果たしています。さらに腎臓は、一度機能が低下すると回復しにくく、重症化し腎不全になると老廃物を人工的に排泄させる人工透析が必要になります。

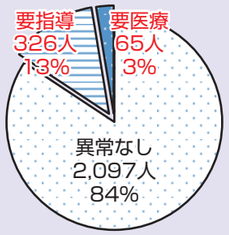
皆さんご自身の腎機能をご存じですか？

健康診断でも腎機能検査を受けることができます。平成30年度雲南市特定健診の腎機能検査（糸球体ろ過量：eGFR）結果では、要指導・要医療者の割合が約16％（391人）ありました（図１参照）。自覚症状が出にくい臓器ですので、まずは健診を受け、結果を右記「腎機能検査の目安」を参考にご自身の値と比較して確認しましょう。

また、ＣＫＤの原因は糖尿病や高血圧症等の生活習慣病です。生活習慣病を放置せず、重症化させないことが大切です。市では健診事後の各種健康教室や個別の相談を行っています。「結果の見方が分からない…」、「具体的に何をすればいいの？」など、気軽に保健師・管理栄養士・歯科衛生士に相談ください。

◎問い合わせ先　　保健医療介護連携室　☎0854-40-1095

図１ 腎機能検査（対象：2,488人）



腎機能検査の目安

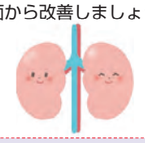
次の項目のいずれかがあり、また両方が3ヵ月以上続いている状態をＣＫＤ（慢性腎臓病）といいます。

たんぱく尿	＋以上
糸球体ろ過量（eGFR）	60未満

腎臓を守るポイント

生活習慣を振り返り、食事と運動の両面から改善しましょう

1　塩分を控えましょう
2　お酒は控えめに
3　禁煙する
4　適切な水分摂取を
5　ストレスをため込まないように



こげなことしとーます 研究所うんなん

このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

今年もはじまる！うんなんピック

平成24年度から毎年実施している幼児の体力・運動能力測定事業「わくわくうんなんピック」が、10月下旬からスタートします。今年度は市内21園の４歳から６歳の子どもたちが、４つの測定（25ｍ走・ソフトボール投げ・立ち幅跳び・バランス歩行）に挑戦します。

子どもたちは元気よく全力で測定に挑みますが、なかには慣れない測定環境に緊張して、力を十分に発揮できない場合もあります。そのため、測定会場では子どもたちの最大能力を引き出すような働きかけや環境づくりが大切になります。

やる気を高める道具づくり

その一つとして、測定会場内に楽しくからだを動かせるような遊び場を設置しています。近年は、段ボールで作ったヤマタノオロチに向かって玉を投げる的当てゲームや、生き物や機械の動きを物まねするルーレットゲームなどで、子どもたちは遊びながら自然と楽しくからだを動かしています。

遊んでいるうちに緊張がほぐれ、測定内容に沿った動作（走る・跳ぶ・投げる）も経験できるので、心身の準備運動になるように工夫しています。

先生たちと協力しながら、子どもたちの運動に対する実践意欲を引き出すための、さまざまな環境づくりに取り組んでいます。

身体教育医学研究所うんなん
☎0854-49-9050

おめでとう わが家のHOPE 10月で満1歳

難波透さん・留美さんのお子さん

知希ちゃん（木次町下熊谷）
平成30年10月10日生まれ
１歳の誕生日おめでとう🎂たくさん食べて🍴、たくさん遊んで🎶元気に育ってね🌟

渡部和晃さん・美紀さんのお子さん

創也ちゃん（木次町上熊谷）
平成30年10月３日生まれ
そうちゃん、１歳おめでとう🎶モリモリ食べて、お兄ちゃん達と一緒に仲良く元気に育ってね🌟

陶山佑也さん・明日香さんのお子さん

柚ちゃん（吉田町深野）
平成30年10月３日生まれ
柚１歳おめでとう💕
皆を癒してくれる可愛い天使ちゃん👼沢山食べて大きくなってね💕

荒木龍一さん・いずみさんのお子さん

陽惺ちゃん（大東町新庄）
平成30年10月23日生まれ
１歳の誕生日おめでとう✨素敵な笑顔で皆に元気をくれてありがとう💕元気にスクスク育ってね🎶

坂根良樹さん・由奈さんのお子さん

彩月ちゃん（大東町南村）
平成30年10月15日生まれ
さっちゃん１歳おめでとう🎉これからもよく食べ、よく泣き、よく笑い、大きくなってね🍀

藤原隆之さん・恵未さんのお子さん

那月ちゃん（加茂町加茂中）
平成30年10月12日生まれ
誕生日おめでとう🎉　甘えん坊で泣き虫で可愛いなっちゃん💕　たくさん遊んで元気に大きくなってね🎶

11月で満１歳（平成30年11月生まれ）のお子さんを募集！

写真に①お子さんの名前（ふりがな）、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前（ふりがな）、④住所、⑤電話番号、⑥コメント（40字程度）を添え、郵便またはE-Mailで**10月３日(木)**までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先
〒699-1392　雲南市木次町里方521-1
雲南市役所情報政策課「わが家の HOPE」係

E-Mailで送付される場合のあて先
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
（タイトルは「わが家の HOPE」としてください。）

【問】情報政策課☎0854-40-1015

※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されると枠にきれいにおさまらないことがありますのでご注意ください。
※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

子育てポータルサイト
ゆっくり、子育て。雲南市

子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。
http://kosodate-unnan.jp または、右記の二次元コードから

中高生の！幸雲南塾

「くもゆいマルシェ」で出店

中高生の！幸雲南塾は、雲南市内の大人のチャレンジに触れる・関わることを大切にして活動を進めてきました。

8月24日（土）にコトリエットで開催された「くもゆいマルシェ」に向けて、8月の1ヵ月で①高校生がどのように関わるかを企画②野菜生産「槻之屋ヒーリング」でのフィールドワーク③販売に向けての準備④「くもゆいマルシェ」での出店という4つのチャレンジを行いました。

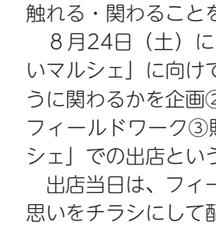
出店当日は、フィールドワークで実感した生産者さんの思いをチラシにして配布しながら実際に野菜の販売に汗を流しました。

チラシも含めたくさんの野菜を売ることができました。槻之屋ヒーリングの斎藤文隆さんたちの想いを伝えられたと思うので良かったです。

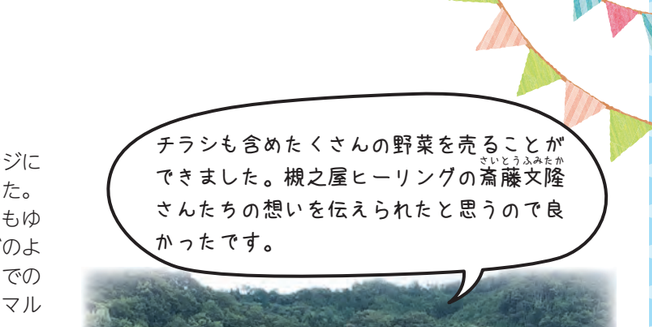
国際交流員(CIR)の異文化交流コーナー

Hello again!

うん、なんでしょう



こんにちは、デレクです。



10月と言えば、アメリカではハロウィンです！子どもの頃からアメリカの祝日の中で一番好きなのがハロウィンです。ハロウィンにはたくさんの遊びや伝統があります。その1つは、伝統的なゲームの「りんご取りゲーム」です。タルか大きいボールに冷たい水を入れ、リンゴを浮かべます。みんなが1人ずつ口だけで水からリンゴを取ろうとします。意外に難しいのですが、他の人が一所懸命にリンゴを取ろうとする姿はとても面白いです！

もう1つのハロウィンの伝統は、大きいオレンジ色のカボチャからJack-o-Lanternというものを作ることです。カボチャの中身をくりぬき、怖い顔の形を彫り、ろうそくを入れ、家の前に飾りに置きます。伝統的な食べ物を作るために、カボチャの中身も使います。種を焼いて食べたり、パイやパン、スープなどを作ったりします。とても美味しいです！

ハロウィンの時期を一言で表現すると「怖い」です。それは怖いものや恐れさせる伝統が多く、例えば焚き火を囲んで怖いお化け話を語ったり、お化け屋敷に行ったり、家族や友達にイタズラをしたりするためです。

ハロウィンの一番有名な伝統はおそらく「Trick-or-Treat」です。ハロウィンの前の日曜日、子どもたちが化け物や悪魔やモンスターなどに仮装し、近所の家を1軒ずつ訪ね、「Trick-or-Treat」と唱えます。英語で「trick」はイタズラという意味で、「treat」の意味はお菓子なので、「Trick-or-Treat」は「お菓子をちょうだいっ！そうしないとイタズラをするよ！」という意味になります。

仮装したり、イタズラしたり、人にビックリをさせたりすることはとても楽しいので、アメリカの子どもはハロウィンが大好きです。

今年も雲南市の子どもたちとハロウィンの伝統を楽しみたいと思います。特に今月の「どようび★えいご」のハロウィンのイベントです！10月12日に雲南市役所で行うので衣装のアイディアを早めに考えてくださいね！今年、私は何の衣装にするかなぁ？！

市役所からのお知らせ

ありがとうございました

雲南市に次のご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。

◎雲南市

寄附金

村上　宏文さん（東京都武蔵野市）
ホシザキ株式会社
（愛知県豊明市）

ふるさと納税

村上　宏文さん（東京都武蔵野市）
倉田　一夫さん（山口県山口市）
橋本　壮平さん（神　戸　市）
永安　徹也さん（東京都中央区）
野島　瞳さん（東京都渋谷区）
中谷　真徳さん（広島県廿日市市）
澤間　圭吾さん（さいたま市）
邉　齋木　英智さん（東京都板橋区）
幸則さん（埼玉県熊谷市）
田中　寛人さん（神　戸　市）
田口　貴也さん（広　島　市）
小林　昌史さん（東京都世田谷区）
小山　正人さん（東京都墨田区）
羽生田浩教さん（東京都調布市）
黒田　知宏さん（愛知県知多郡東浦町）
川口　敦充さん（東京都青梅市）
山岡慎太郎さん（川　崎　市）
青山　銀三さん（千葉県白井市）
小林　栄章さん（広　島　市）
塚本真佐夫さん（浜　松　市）
藤巻　祐輔さん（東京都中央区）
鳥越　桂さん（東京都墨田区）
鹿紫雲　隆さん（山口県周南市）
石原　律子さん（東京都八王子市）
周藤　悦夫さん（大阪府東大阪市）
石田　雅彦さん（東京都小金井市）
新田　秀夫さん（東京都東久留米市）
勝部　彰子さん（出　雲　市）
五十嵐和行さん（神奈川県逗子市）
上岡　佑輔さん（広　島　市）
橋本　正輝さん（名古屋市）
吉岡　邦暁さん（新潟県長岡市）
千葉　隆広さん（宮城県東松島市）
吉岡　健詞さん（さいたま市）
後藤　博一さん（兵庫県明石市）
橋本　只志さん（大阪府箕面市）
成田久美子さん（札　幌　市）
大西　純司さん（横　浜　市）
後山　侑己さん（東京都調布市）
成田　俊彦さん（横　浜　市）
黒瀬　嘉忠さん（川　崎　市）
鳥澤　昌紀さん（岐阜県山県市）
能村　俊吾さん（東京都豊島区）
名古　育代さん（東京都渋谷区）
小岸ちはるさん（東京都府中市）
セイコー電気株式会社
（大　阪　市）

企業版ふるさと納税

ウチヤマコーポレーション
株式会社　（東京都港区）

行政相談

総務課
☎0854-40-1021

行政相談制度は、国の役所等の仕事について、苦情その他の相談や意見・要望を受け付け、公正・中立な立場から必要なあっせんを行い、その解決を促進するとともに、これを行政運営の改善に役立てるものです。

この制度について広く知っていただくとともに、その利用を促進するため、毎年10月に「行政相談週間」を設けています。今年の行政相談週間は、10月7日(日)から13日(日)までの1週間です。

この週間に合わせて行政相談所を開設します。相談は無料で秘密は固く守られますので、お気軽に相談ください。

●行政相談所

開催場所	開設日時
大東総合センター	10月9日(水)　9:30～11:30
加茂総合センター	10月8日(火)　9:00～11:00
木次総合センター	10月15日(火)　9:30～11:30
三刀屋総合センター	10月10日(木)　9:00～12:00
吉田健康福祉センター	10月18日(金)　9:00～11:00
掛合総合センター	10月16日(水)　9:30～11:30

●行政相談委員（敬称略）

大東町：藤原　茂
加茂町：井田　敬三
木次町：田部由紀子
三刀屋町：高尾　正治
吉田町：池田　昭夫
掛合町：松村　千弘

【問い合わせ先】
総務省島根行政監視行政相談センター行政監視行政相談課
☎0852-21-3630

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

10月は里親月間です 里親になりませんか

子ども家庭支援課
☎0854-40-1067

～子どもたちに家庭のぬくもりを～

さまざまな事情により家族と一緒に生活することができない子どもたちがいます。

里親とは、こうした子どもたちを自分の家へ迎え入れ、家庭的な環境の中で愛情を込めて養育してくださる方です。長期の養育だけでなく、月に1～2回程度、主に土日や長期休み中に数日間といった短期間の家庭生活体験をさせていただける方も求めています。

【申し込み・問い合わせ先】
出雲児童相談所
☎0853-21-0007

「母子父子寡婦福祉資金」予約貸付受付中

子ども家庭支援課
☎0854-40-1067

母子および父子ならびに寡婦福祉資金の予約貸付の申請を受け付けています。

★対象となる方
令和2年4月の進学等を希望している方

●児童を扶養する母子家庭の母または父子家庭の父
●20歳以上の子を扶養する寡婦
●父母のない児童

★対象となる資金
◆児童の進学等を対象とする資金（※貸付はいずれも無利子です）
【修学資金】
高等学校、大学、大学院、高等専門学校または専修学校に就学するための授業料、書籍代、交通費などに必要な資金
【修業資金】
就職するために必要な知識技能を習得するために必要な資金
【就学支度資金】
就学、修業するために必要な入学金や被服などの購入資金
◆母子家庭の母、父子家庭の父および寡婦の知識技能習得を対象とする資金（※連帯保証人を立てる場合は無利子、立てない場合は年1％）
【技能習得資金】
就職するために必要な知識技能を習得するために必要な資金

★提出していただく書類等
必要な書類については、事前に相談してください。
●貸付申請書☆
●戸籍および住民票の写し
●島根県税の納税証明書
●前年の収入額が確認できる書類（児童扶養手当証書の写しの提出をもって代えることができます）
●修学修業先（技能習得先）調書☆
●修学、修業のために必要な金額の分かる参考資料
●口座振替申出書☆　など
※☆の用紙は子ども家庭支援課に備え付けてあります。

【予約貸付申請期限】
令和2年2月末日

【注意事項】
独立行政法人日本学生支援機構法による奨学金など、他制度による奨学金の貸与を受ける方は、児童の進学等を対象とする資金の対象となりません。

【申し込み・問い合わせ先】
子ども家庭支援課
☎0854-40-1067
島根県青少年家庭課
☎0852-22-6688・6689

保育士就職支援セミナー参加者募集中！

子ども政策課
☎0854-40-1044

島根県福祉人材センターでは保育士の資格をお持ちで、現在は保育士として勤めていない方を対象に、保育現場への復職に役立つ知識や技術を学び直すことができるセミナーを開催します。

保育士の楽しさを思い出していただける内容となっていますので、ぜひ参加ください！

【開催日】10月30日㈬、31日㈭10時から15時45分まで
【会場】いきいきプラザ島根（松江市）
【申込締切】10月25日㈮
※2日間の受講が基本ですが、1日のみの参加も可能です。
※託児を希望される場合は、託児室（無料）もしくは一時預かり保育の費用を全額助成します。（要事前申込）

【申し込み・問い合わせ先】
社会福祉法人島根県社会福祉協議会（島根県福祉人材センター）
☎0852-32-5957
※平日8時30分から17時まで
https://www.shimane-fjc.com/

広告枠
私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

毎月第3日曜日は うんなん家庭の日

雲(うん)と遊ぼう!! 南(なん)でも話そう!!

10月20日(日)

社会教育課　☎0854-40-1073

個人墓地の設置には届出が必要です

環境政策課
☎0854-40-1033

個人が自己または親族のために墓地を経営（設置）する場合、墓地の設置場所が自己所有地であっても雲南市長の許可が必要です。

無許可で墓地を設置した場合は、「墓地、埋葬等に関する法律第20条」の規定により、懲役または罰金に処されることがあります。

墓地を設置する場合は、いろいろな手続きや制限などがありますので、計画されている方は事前に相談ください。

改葬（墓地に埋葬している遺骨・遺体を移動する場合）や墓地の廃止（改葬により使用しなくなった場合）の際も許可が必要になります。

詳細は各総合センター市民福祉課または環境政策課へ問い合わせください。

市営・県営住宅の入居者募集

建築住宅課
☎0854-40-1065

◆市営住宅入居者
【募集期間】
10月7日㈪から10月15日㈭17時締切
【募集団地】
10月1日㈭に市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページへ掲載します。
【選考方法】
選考により入居者を決定します。
【申込方法】
雲南住宅管理事務所に備える申込用紙に所定の事項を記入し直接提出してください。
※県営住宅、公社定住促進賃貸住宅の申し込みも併せて雲南住宅管理事務所に問い合わせください。
【問い合わせ先】
雲南住宅管理事務所
8時30分から18時まで（土・日・祝日は除く）
☎0854-47-7151

臓器移植普及推進月間・骨髄バンク推進月間

健康づくり政策課
☎0854-40-1040

10月は臓器移植普及推進月間、10月10日は目の愛護デーです。

移植医療は、医療者と患者さんだけではなく、第三者の方からの善意による提供から成り立っています。

「提供したい」、「提供したくない」、どちらも一人ひとりの平等で大切な意思です。大切な意思を表示し、ご家族で話し合ってみましょう。

【問い合わせ先】
しまねまごころバンク
☎0853-22-2556

高齢者虐待を防ぎましょう

長寿障がい福祉課
☎0854-40-1042

どんなことが高齢者虐待なの？

○身体的虐待：たたく、つねる、殴る、蹴るなど
○心理的虐待：暴言、無視など
○介護・世話の放棄・放任（ネグレクト）：食事を与えない、入浴させない、必要な介護や世話をしないなど
○経済的虐待：日常生活に必要な金銭を渡さない、使わせないなど
○性的虐待：性的な嫌がらせ、わいせつ行為など

こんなことも「虐待」です！

○行動を制限するため、鍵をかけて部屋に閉じ込める
○年金や預貯金を勝手に使う
○他の家族が高齢者に虐待をしていることを放置する
○排泄の失敗や介助のために、下半身を裸や下着のままで放置する

虐待かな？と思ったら…

まずは、連絡・相談してください。虐待が起こっていても、高齢者、家族に「虐待を受けている」「虐待をしている」という自覚がないこともあります。早期に発見することで、虐待の深刻化を防ぐことができます。連絡・相談された方の情報が漏れることはありません。

介護を抱え込んでいませんか？

高齢者虐待を未然に防止するには、高齢者自身の悩みや家族の介護上の不安・不満等を解消、軽減することが大切です。介護は長期にわたることも多く、サービスの利用や専門機関を活用して高齢者、家族ともに無理なく生活しましょう。

高齢者虐待に関する相談は地域包括支援センターで受け付けています。気軽に相談ください。

【問い合わせ先】
地域包括支援センター
☎0854-42-8008

広告枠
私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

ツマジロクサヨトウに注意

林業畜産課
☎0854-40-1050

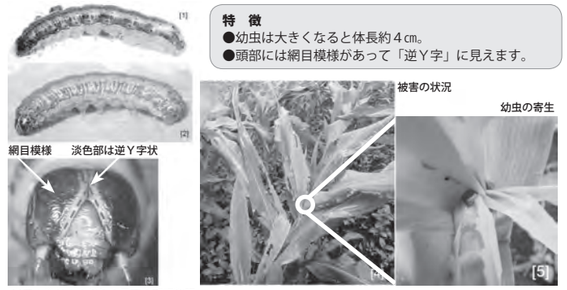
ツマジロクサヨトウが飼料用トウモロコシに発生中ですので注意ください。本虫はトウモロコシのほかに、イネ、サツマイモ、野菜等に被害を与えます。本虫がまん延すると被害が大きくなり、経営に甚大な被害を及ぼす恐れがあります。

本虫は南北アメリカでの発生以降、発生範囲を拡大させており、今年7月に日本で初めて九州・沖縄地方で発生を確認し、8月に入り四国地方・中国地方でも発見されました。

被害拡大防止のため、ほ場等の見回りを実施し、万が一本虫を発見された場合は速やかに左記まで連絡ください。

【問い合わせ先】
島根県畜産課
☎0852-22-5137
林業畜産課
☎0854-40-1050

※本虫に関する情報はこちらに掲載してあります。
http://www.maff.go.jp/j/syouan/shokubo/keneki/k_kokunai/tumajiro.html



出典：農林水産省生産局畜産部飼料課

雲南市シルバー人材センター会員募集

健康福祉総務課
☎0854-40-1041

雲南市シルバー人材センターでは、会員の募集を行っています。

【会員要件】
●おおむね60歳以上の健康で働く意欲のある方
●シルバー人材センターの趣旨に理解賛同した方
●入会説明会を受け、入会申込書を提出し、理事会で承認を受けた方
●定められた会費を納入していただける方（年会費2500円）

【配分金（就労金）】
働いた仕事量に応じて支払われます。

【入会説明会】
毎月1日、15日の2回（土・日・祝日の場合は翌日）10時から11時30分まで

【場所・問い合わせ先】
雲南市シルバー人材センター
雲南市木次町新市3番地
☎0854-42-3642

労働相談会

商工振興課
☎0854-40-1065

島根県労働委員会と島根県労働局、島根県社会保険労務士会などが合同で「パワハラ」、「突然の解雇」、「残業代が支払われない」など、労働者と事業主との間のトラブルを解決するお手伝いをします。

【日時】10月27日㈰10時から15時まで

【場所】くにびきメッセ

【料金等】
無料（秘密は厳守します）

【対象】労働者および事業主
※事前予約者優先ですが当日受け付けも行います。

【問い合わせ先】
島根県労働委員会
☎0852-22-5450

雲南市商工業ポータルサイト開設

商工振興課
☎0854-40-1052

暮らしの困り事を抱えている方で、市内事業所や事業サービスの情報を手軽に入手する手段が不足しています。そこで、「ぐるっと雲南スタンプラリー」の実施にあわせて、地域における消費を喚起し、必要な情報を的確に伝えるための情報発信ツール（ポータルサイト）を整備しました。

ポータルサイトは、下記のとおり、「雲南市商工業ポータルサイト」と検索して、利用ください。

雲南市商工業ポータルサイト　検索

県立農林大学校 生徒募集

林業畜産課
☎0854-40-1050

県立農林大学校では生徒を募集します。

森林資源が充実期を迎え、木材生産量が近年増加していますが、事業体現場では担い手が不足しており、事業体の中核を担う人材供給体制の構築が必要です。

林業事業体が望む人材を確保するため、森林技術だけでなく、企業マネージメント教育を充実させ、「森林技術コース（仮称）」と「経営管理コース（仮称）」の2コースを設置し、教育内容を充実させます。これに伴い、1学年の定員を10人から20人に増やします。

★林業科
【定員】20人
【修業期間】2年
【所在地】
中山間地域研究センター（飯南町）
※学生寮を設置、無利子貸付金、就業準備給付金（2年間最大275万円）あり

【募集期間】
10月2日㈬から令和2年1月24日㈮まで

【問い合わせ先】
県立農林大学校林業科
☎0854-76-2100

2019年10月1日、消費税・地方消費税の税率は10%※へ。

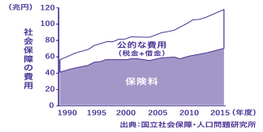
政府広報

※10%のうち2.2%は地方消費税です。

なぜ、税率が上がるんですか？

社会保障制度を次世代に引き継ぎ、みんなが安心できる社会にするため

日本では高齢化が進み、社会保障の費用は増え続けています。みんなが安心できる社会にするためには、安定した財源を確保し、社会保障制度を次世代に引き継ぐとともに、全世代型へ転換していく必要があります。そのためには10%への税率の引上げが必要です。



引上げ分は何に使われるのですか？

すべての世代を対象とする社会保障のために

引上げ分は、消費税・地方消費税ともに、全世代を対象とする社会保障の充実と安定のために使われます。例えば①待機児童の解消、②3歳から5歳までの幼児教育・保育の無償化、③真に支援が必要な学生の高等教育（大学など）の無償化、④介護職員の処遇改善、⑤所得の低い高齢者の介護保険料の軽減、⑥所得の低い年金受給者への給付金の支給などです。

家計や景気への影響は大丈夫ですか？

家計と景気、両方の視点から対策を実施します

税率引上げに伴う家計への負担を減らすため、飲食料品（お酒・外食を除く）と新聞（定期購読契約、週2回以上発行）に係る税率を8%に据え置きます（軽減税率制度）。

このほか、家計や景気への影響を緩和するための各種対策を実施します。

プレミアム付商品券

自動車や住宅の購入等支援

キャッシュレス決済でのポイント還元

知っていますか、地方消費税

一般に「消費税」と言うのは、消費税（国税）と地方消費税（地方税）を合計したものです。
地方消費税収は、地方自治体の貴重な財源として、住民の皆様の身近な行政に生かされています。

政府広報 消費税　検索

今月の税金

◎市県民税（第3期）
◎国民健康保険料（第4期）
◎後期高齢者医療保険料（第4期）

納期限は10月31日（木）です。

口座振替の方は、前日までに残高を確認してください。

無料法律相談所開設

雲南簡易裁判所
☎0854-42-0275

10月1日からの1週間を「法の日」週間と定めています。これに併せて松江地方・家庭裁判所、松江地方検察庁および島根県弁護士会の共催で弁護士による無料法律相談所を開設します。

【日時】10月24日㈭
①10時から12時まで
②13時から15時まで

【場所】雲南簡易裁判所

【相談内容】
土地、建物、金銭の貸借、交通事故、夫婦親子、相続、少年非行等の問題

【担当者】
島根県弁護士会所属の弁護士3人

【予約・問い合わせ先】
雲南簡易裁判所
☎0854-42-0275
※事前に電話で申し込みください。

行政書士無料相談会

島根県行政書士会雲南支部
☎0854-45-2847

島根県行政書士会雲南支部では、無料相談会を行います。

【日時】
10月17日㈭10時から15時まで

【場所】
三刀屋交流センター

【内容】
相続・遺言、各種契約書・協議書の作成、会社設立・飲食店の開業、建設業・産業廃棄物収集運搬・処理業の許可、農地転用許可、開発許可、墓地設営、自動車登録・車庫証明など

相談事項の問い合わせは、10月10日㈭までに連絡ください（住所、氏名、電話番号もお知らせください）。

国民宿舎清嵐荘 一般内覧会開催

産業施設課
☎0854-40-1093

国民宿舎清嵐荘のグランドオープン前に一般の方を対象とした内覧会を開催します。

事前予約は必要ありません。

皆さんのお越しをお待ちしています。

【日時】
11月9日㈯、10日㈰10時から16時まで
※最終入館15時30分

【場所】国民宿舎清嵐荘

令和2年度 コミュニティ助成事業の募集

地域振興課 ☎0854-40-1013

コミュニティ助成事業は、一般財団法人自治総合センターが宝くじの受託事業収入を財源に、コミュニティ活動に助成し、地域社会の健全な発展を図るとともに宝くじの社会貢献広報事業を行うものです。

【募集事業】
・一般コミュニティ助成事業
・コミュニティセンター助成事業
・青少年健全育成助成事業
・地域づくり助成事業

【募集内容等】
詳細は地域振興課へ問い合わせいただくか、市ホームページに掲載しています。

【募集締切】10月18日㈮
※申請を希望される場合は、事前に地域振興課へ相談ください。

キャッシュレス・ポイント還元事業

商工振興課 ☎0854-40-1052

10月に消費税の引き上げが予定される中、期間中に対象店舗で登録されたキャッシュレス決済で支払いをすると、小売・飲食・サービスなどの一般の中小店舗では5%、フランチャイズチェーンやガソリンスタンドでは2%の還元を受けられます。

【実施期間】
10月1日から令和2年6月30日まで

【対象店舗】
左のマークがついた店舗

市政懇談会へのご参加ありがとうございました

情報政策課 ☎0854-40-1015

今年度の市政懇談会は7月24日から8月9日にかけて市内6会場で開催し、403人の市民の皆さんに参加いただきました。

参加いただいた皆さんからの貴重なご意見は、各種施策の参考にさせていただきます。

なお、市政懇談会の報告書は、まとまり次第、各地域自主組織および自治会へ送付します。

併せて、各総合センターで閲覧できるようにするとともに、市ホームページにも掲載します。

市民バス・タクシーで使用できる 優待乗車券有効期限

令和2年 3月31日まで

※有効期限を過ぎると使用できなくなります。期限内にお使いください。

長寿障がい福祉課 ☎0854-40-1042

図書館 秋のイベント! 読書の秋! 図書館へいこう!

10月

1日(火)～30日(水) 大東図書館 コウノトリ写真展
『うんなんコウノトリ～令和へはばたき～』撮影 太田(おおた) 和良(かずよし) さん

19日(土) 加茂図書館まつり 10:00～15:00
ラブックカフェ(10:00～12:00)・本のリサイクル市・作品展示等
おはなしチューリップたのしい絵本の会 図書館まつりスペシャル(10:30～11:30)
ゲスト つちのと舎 三瓶(さんぺ) 裕美(ひろみ)さん

20日(日) 郷土史講座「尼子氏家臣立原(たちはら)氏の歴史 －その子孫が伝えた古文書を中心に－」13:30～15:00
講師 島根県古代出雲歴史博物館 倉恒(くらつね) 康一(こういち) さん 会場：加茂図書館 会議室

20日(日) 大東図書館古本再生市 10:00～15:00 会場：大東図書館 多目的室

27日(日) はじめの一歩のおはなし会 14:00～14:40頃 会場：木次図書館 視聴覚室

11月

3日(日・祝) 木次図書館古本市 10:00～15:00 会場：木次図書館 視聴覚室
※図書館は休館ですので、勤労青少年ホーム側の入口からお入りください。

申し込み・問い合わせ先(会場の各図書館へお願いします)
木次図書館 Tel. 0854－42－1021 Fax. 0854－42－2274
大東図書館 Tel・Fax. 0854－43－6131
加茂図書館 Tel. 0854－49－8739 Fax. 0854－49－8696

令和元年10月1日より年金生活者支援給付金制度がはじまります

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入や所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

受け取りには請求書の提出が必要です。案内や事務手続きは、日本年金機構（年金事務所）が実施します。

【対象となる方】

■老齢基礎年金を受給している方
以下の要件をすべて満たしている必要があります
・65歳以上である
・世帯員全員が市町村民税が非課税となっている
・年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下

■障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方
以下の要件を満たしている必要があります
・前年の所得額が約462万円以下である

【請求手続き】
①平成31年４月１日以前から年金を受給している方 ➡ 対象となる方には、日本年金機構から請求手続きの案内が順次届きます。同封のはがき（年金生活者支援給付金請求書）を記入し提出してください。
②平成31年４月２日以降に年金を受給しはじめた方 ➡ 年金の請求手続きと併せて年金事務所または市区町村で請求手続きをしてください。

日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話や案内に注意してください。
日本年金機構や厚生労働省から、口座番号をお聞きしたり、手数料などの金銭を求めることはありません。

年金生活者支援給付金の請求でお困りのときは『給付金専用ダイヤル』☎0570-05-4092（ナビダイヤル）

年金給付金 検索

【問】市民生活課 ☎0854-40-1031

雲南市への観光入込客数や観光協会の活動を紹介します

こんにちは 雲南市観光協会です 観光NOW その⑤

観光振興課では市内の観光動向を把握するため、観光入込客数と宿泊客数を調査しています。観光入込客数は、観光地点やイベントごとに計測した来訪者数で、行楽シーズンの天候や交通の影響によって変動します。また、宿泊客数は１日単位でみた宿泊客の人数です。

雲南市内を訪れる観光客数（観光入込客延べ数）と宿泊客延べ数の過去５年間の状況は次のとおりです。

調査年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
入込客数	1,376,832人	1,482,906人	1,529,646人	1,388,600人	1,297,183人
宿泊客数	20,646人泊	22,025人泊	23,459人泊	22,010人泊	18,311人泊
考えられる主な変動要因		中国横断自動車道尾道松江線全線開通(H27.3)	「出雲國たたら風土記」の日本遺産認定(H28.4)	山陰地方への観光効果の平静化	西日本豪雨災害(H30.7)、国民宿舎清嵐荘休業(H30.1)

雲南市観光協会では、市内の観光地へより多くの方に来ていただくことを目的に、旅行会社への訪問や観光ＰＲ活動を行っています。４、６、７月には岡山県と鳥取県の旅行会社を訪問し、５月には大阪と東京で旅行会社やメディア向けのＰＲ活動、８月には教育旅行の説明会へ参加しました。このような場で、「交通アクセスも改善したこともあり、ツアーを企画していきたい」、「観光素材として桜とたたらに特に興味を持った」などの声もいただいています。今後も、雲南市の魅力がたくさんの人に伝わるよう、ＰＲ活動を行っていきます。

観光情報説明会の様子

トピックス
雲南市の桜とお酒をテーマにした英語版とフランス語版パンフレットを作成しました。雲南市の観光サイト（https://www.unnan-kankou.jp/）でも紹介しています。
二次元コードはこちら➡

フランス語版パンフレット(左)と英語版の表紙(右)

【問】観光振興課 ☎0854-40-1054

プレミアム付商品券の購入方法

市報７月号・８月号でお知らせしましたが、市では国の消費税増税対策により一定の要件を有する方に対し「プレミアム付商品券」を発行します。購入には事前の手続きが必要です。対象要件によって手続きの方法が異なります。

対象要件 (1) 住民税非課税の方

●購入対象者

令和元年度住民税（均等割）が課税されておらず、かつ、平成31年１月１日時点で住民票が雲南市にある方（ただし、住民税課税者と生計同一の配偶者・扶養親族の方、生活保護受給者の方等は対象となりません）

●手続きの流れ

対象と思われる方に申請書類送付	申　請（審　査）	購入引換券交付	商品券販売	商品券使用
8月上旬から郵送	11月29日まで	9月下旬から順次郵送	10月1日から令和２年２月28日まで	10月1日から令和２年３月31日まで

対象要件 (2) 乳児や小さな幼児のいる世帯の世帯主

●購入対象者

平成28年４月２日から令和元年９月30日までに生まれたお子さんがいる世帯の世帯主の方で、かつ、お子さんの誕生日に応じた時点（右の表）で住民票が雲南市にある方

「(1) 住民税非課税の方」と「(2) 乳児や小さな幼児のいる世帯の世帯主」のどちらの要件にも該当する方は、両方の要件でそれぞれの上限冊数まで購入できます。

お子さんの生年月日	世帯主の住所基準日
平成28年4月2日～令和元年6月1日	令和元年６月１日
令和元年6月2日～令和元年7月31日	令和元年７月31日
令和元年8月1日～令和元年9月30日	令和元年９月30日

●手続きの流れ

申請は不要	購入引換券交付	商品券販売	商品券使用
	9月上旬から10月上旬に該当者へ郵送	10月1日から令和2年２月28日まで	10月1日から令和２年３月31日まで

商品券の販売や使用について

●商品券の販売について

１冊5,000円（500円券10枚セット）の商品券を4,000円で販売します。１人につき５冊まで購入できます。販売場所は市内の郵便局（簡易郵便局を除く18郵便局）です。購入には購入引換券と商品券代金のほか、本人確認書類などが必要となります。詳しくは購入引換券を郵送する際にお知らせします。

●商品券が使えるお店

雲南市内の取扱加盟店約400店で使用できます。店舗の名称は市ホームページに掲載するほか、購入引換券を郵送する際にお知らせします。

【問い合わせ先】(1) の対象者および申請手続きについては、健康福祉総務課 ☎0854-40-1041
(2) の対象者については、子ども家庭支援課 ☎0854-40-1067
商品券の購入および使用については、商工振興課 ☎0854-40-1052

10月は「うんなんご縁づくり強化月間」です

家庭、職場、学校、地域など私たちの生活にコミュニケーションは欠かせません。10月は「うんなんご縁づくり強化月間」として、さまざまなイベントを開催します。出会いも「ご縁」のひとつ。コミュニケーション力を磨いて、「ご縁」の輪を広げましょう!!

●講演会「おがっちのhappyコミュニケーション術」

講師：小片（おがた）　悦子（えつこ）さん

おがっちの楽しいトークで、毎日使えるコミュニケーション術をスキルアップ。

日　時　10月12日(土) 10:00～12:00（要予約）
場　所　三刀屋町文化体育館アスパル　娯楽音楽室
主　催　雲南市、雲南市ふるさと定住推進協議会

●講演会「結婚支援対策セミナー～独身者の気持ちに寄り添う支援とは～」

講師：羽林（はねばやし）　由鶴（ゆず）さん

「103kgの恋愛カウンセラー」としてテレビでお馴染み。自らの恋愛・結婚体験をもとに婚活を応援。

日　時　10月16日(水) 10:00～12:00（要予約）
場　所　雲南市役所　５階　全員協議会室
主　催　雲南市、雲南市ふるさと定住推進協議会

【問】うんなん暮らし推進課　☎0854-40-1014　unnangurashi@city.unnan.shimane.jp

●交流イベント「秋野菜・グリーンカレーでご縁づくり！」

地元の秋野菜を使って本格グリーンカレー作り。交流を深めながら、野菜スイーツやコーヒーも楽しもう。

日　時　10月26日(土) 10:00～15:30（要予約）
場　所　春殖交流センター（大東町）
主　催　春殖地区振興協議会

【問】春殖地区振興協議会　☎0854-43-2709　harue-c@hotaru.yoitoko.jp

くらしの消費生活窓口

島根県消費者センターマスコット
キャラクターだまされないゾウくん

平成30年度 架空請求の相談が全国で25.8万件～急増傾向

［令和元年６月：消費者庁］

― 身に覚えがないと思ったら絶対に相手にしないこと！―

相談事例からみる最近の手口

1. 架空請求の請求手段は、電話、はがき、電子メール、ＳＮＳなど多様化している
2. 連絡を取らせようとさまざまな手口で消費者の不安をあおる
3. 連絡をすると金銭を要求される
4. 銀行口座振り込み、コンビニで現金を支払う等のさまざまな支払い手段が悪用されている

相談事例

1. 公的機関と誤認させる名称を語るケース
2. 実在の事業者と誤認させる名称を語るケース
3. 消費者本人を特定すると思わせる情報が記載されているケース
4. 「自宅に出向く」「強制執行」など不安をあおるような脅し文句が書いてあるケース

消費者へのアドバイス

1. 身に覚えがなければ絶対に連絡しないようにしましょう
2. 架空請求の判断がつかず不安に思ったり、執拗（しつよう）な請求等のトラブルがあった場合には、すぐ消費生活センターや、警察へ相談しましょう
3. 消費者ホットライン「１８８（いやや）」番
4. 警察相談専用電話「＃９１１０」

相談・問い合わせ先　雲南市消費生活センター　☎0854−40−1123

10月1日から作業料金が変更になります!

令和元年度　雲南市標準農作業料金等一覧表

雲南市標準農作業料金検討協議会において、次の通り決定しましたのでお知らせします。

★この料金はあくまで標準の料金です。**作業条件等により双方協議のうえ決定してください。**
★備考欄ならびに「３．特記事項」、「４．ほ場条件」に記載してある事項については、それぞれの実情に応じて決めてください。
★ここに定めのない農作業については、双方協議のうえ行ってください。
★この標準農作業賃金・農作業料金は、**令和元年10月１日**から適用します。
★**この標準農作業賃金・農作業料金は、消費税率10%込みの金額です。**

１.農作業賃金

雲南市標準農作業料金検討協議会≪令和元年10月1日改定≫

作業区分	種　別	単位	金　額（円）	備　　考
農　作　業	一　般　農　作　業	１日	8,000	

２.農作業料金（消費税率10%込み）

作業区分	種　別	単位	金　額（円）	備　　考
耕　　起		10ａ	7,840	・ほ場周囲の機械作業が困難な場所の作業は委託者が行う ・通し代とは、荒代、植代を同一人が受託して行う作業である
代　掻　き	荒　代	10ａ	3,670	
	植　代		6,210	
	通　し　代		9,880	
機械田植	一般田植機	10ａ	9,270	・肥料は別料金 ・枕地の手植え、欠株の補植は委託者が行う
	側条施肥型		9,780	
育　　苗	硬化苗	１箱	920	・種子代を含む
防　　除		10ａ	2,550	・農薬は別料金
刈　　取	コンバイン	10ａ	23,020	・籾運搬費は別途
	バインダー		11,510	
ハーベスター		10ａ	11,510	
乾　　燥	18.0%以下	30kg	370	
	18.1%～30.0%		860	
	30.1%以上		990	
籾　摺　り		30kg	570	

３.特記事項

(1) 機械作業の際、作業現場までの機械運送経費は別途双方協議のうえ決定する。
(2) 育苗の運送経費は、別途双方協議する。
(3) 田植作業やハーベスターによる脱穀作業、籾摺作業の際、補助者が必要な場合は委託者負担とする。
(4) コンバイン、バインダーによる刈り取り作業の際、稲の倒伏程度により１割倒伏・１割加算の基準で双方協議のうえ料金を加算する。
(5) コンバイン、バインダーの刈り取り作業は、ほ場の軟弱の程度により双方協議のうえ料金加算を行う。
(6) 深耕、稲わらの処分等、一覧表に無いものは、別途双方協議のうえ決定する。
(7) 農作業料金に影響を及ぼす事態が生じた場合は、雲南市標準農作業料金検討協議会で協議し、決定した事項については広報等で周知することとする。

４.ほ場条件

※ほ場一区画の面積が10a 以上、概ね乾田であるほ場での作業を想定して料金を算定した。
したがって、一区画10a 未満のほ場、また10a 以上でも不整形のほ場は、双方協議のうえ料金決定する。

【問】雲南市農業委員会　☎ 0854-40-1092

永井隆記念館「平和の鐘」ふるさと納税のお願い

多くの方々の賛同により平和を発信する施設の象徴である「平和の鐘」を建設するためご協力をお願いします。

長崎に投下された原爆、その荒野で自らも大怪我をしながら負傷者の救護にあたり、病の床にありながらも執筆活動を続け平和を訴え長崎の復興に尽力した「永井隆博士」。

故郷である雲南市では、博士の愛と平和の精神を顕彰するため昭和45年に永井隆記念館を建設しました。この度、施設の老朽化のため永井隆記念館の建て替えを進めており、令和３年４月には新施設の開館を予定しています。そして、新たな記念館には平和への願いをイメージした「平和の鐘」のモニュメントを建設することとしました。

この「平和の鐘」は平和を願う多くの方のご賛同を得ながら造りたいと考え、クラウドファンディング型ふるさと納税※を活用し建設します。趣旨にご賛同のうえ、ご寄附いただきますようお願い致します。また、市外のお知り合いの方へも情報発信いただければ幸いです。

ご寄附いただいた方のお名前を「平和の鐘」横に建てる寄附者銘板に刻ませていただきます（希望者のみ）。

※**クラウドファンディング型ふるさと納税**…自治体がふるさと納税制度を活用して「使い道」をより具体的に事業化し、その事業に共感した方から寄附を募る仕組みです。

市へ直接寄附される場合
受付期間：令和元年12月末まで

ふるさと納税サイトから申し込みされる場合
受付期間:令和元年10月～12月末(予定)

※詳しくは、市ホームページをご覧いただくか社会教育課へ連絡ください。

【永井隆記念館完成イメージ図】

【問い合わせ先】社会教育課　☎ 0854-40-1073

もっとつながる木次線

木次線に乗ってみよう♪　シリーズ⑯

大正５年(1916年)10月11日、木次線の前進となる簸上鉄道により、宍道～木次間(全長21.1km)が開通し、加茂中駅、大東町駅（現・出雲大東駅)、木次駅が開業しました。100年以上が経過した現在では、ＪＲ木次線として、「キハ120形気動車」という赤色やクリーム色の普通列車が運行されています。

また、４月から11月までの金曜・土日祝日には、トロッコ列車「奥出雲おろち号」も運行（大型連休・夏休み・紅葉期間中は平日も毎日運転予定）しており、連日たくさんの方が乗車されています。

秋の紅葉の風景を楽しみつつ、木次線に想いを馳せながら乗車してみませんか。

※奥出雲おろち号は全区間全席指定ですので、乗車の際は運賃のほか指定席券が必要です。ＪＲ主要各駅の窓口または各旅行代理店等で１ヵ月前より購入いただけます。

キハ120形(赤色)

キハ120形(クリーム色)

トロッコ列車「奥出雲おろち号」

【問】木次線利活用推進協議会事務局（うんなん暮らし推進課内）　☎0854-40-1014

10月の健診・教室など

【問】健康推進課　☎40-1045

◆育児相談		
掛合子育て支援センター	16日㈬	9:30 ～
三刀屋子育て支援センター	21日㈪	
加茂子育て支援センター	21日㈪	
木次子育て支援センター	25日㈮	
大東健康福祉センター	29日㈫	
◆妊婦サロン		
大東健康福祉センター	29日㈫	10:00～
◆離乳食教室		
加茂健康福祉センター	15日㈫	9:30～

◆断酒会		
吉田ふるさとセンター	3日㈭	19:00～21:00
加茂健康福祉センター	7日㈪	18:30～20:30
大東交流センター	15日㈫	19:00～21:00
掛合まめなかセンター	16日㈬	
下熊谷交流センター	21日㈪	
三刀屋健康福祉センター	29日㈫	

【問】保健医療介護連携室　☎40-1095

◆乳がん検診（要予約）		受付時間
雲南市役所本庁舎	25日㈮	9:00～12:00 13:30～16:00
◆胃がん検診（要予約）		受付時間
大東健康福祉センター	1日㈫ 2日㈬ 4日㈮ 7日㈪	8:30～11:00 13:00～14:00
◆結核・肺がん検診		
掛合町	24日㈭	
三刀屋町	24日㈭	
大東町	28日㈪	
◆集団特定健康診査（要予約） 対象：雲南市国民健康保険加入者の方		受付時間
大東健康福祉センター	1日㈫ 2日㈬	9:00～10:30 13:00～14:00
◆集団健康診査（要予約） 対象：後期高齢者医療保険等加入者の方		受付時間
大東健康福祉センター	4日㈮ 7日㈪	9:00～10:30 13:00～14:00

献血　【問】市民生活課　☎40-1031

木次町		
雲南市役所 本庁舎	16日㈬	9:30～11:30 13:00～17:00
吉田町		
吉田総合センター	30日㈬	9:15～ 9:45
掛合町		
掛合交流センター	30日㈬	11:00～12:00
島根イーグル㈱		13:30～16:00

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	24日㈭	13:00～（4ヵ月児） 13:30～（10ヵ月児）
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	3日㈭	13:00～（4ヵ月児） 13:30～（10ヵ月児）
幼児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	31日㈭	13:00～（1歳6ヵ月児）
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	9日㈬	13:00～（3歳児）

◆その他相談			
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」 【問】保健医療介護連携室　☎ 40-1095	雲南保健所	3日㈭	10:00 ～ 14:00
若者の就労支援事業・フリースペース 【問】長寿障がい福祉課　☎ 40-1042	三刀屋健康福祉センター	3日㈭	14:00 ～ 16:00
こころの健康＆もの忘れ相談 【問】雲南保健所　☎ 42-9642		9日㈬	13:00 ～ 15:00
就業相談会（移動ナースバンク） 【問】雲南公共職業安定所　☎ 42-0751	ハローワーク雲南	9日㈬	13:00 ～ 16:00
雲南サロン「陽だまり」 【問】雲南保健所　☎ 42-9638		10日㈭ 24日㈭	10:00 ～ 15:00
交通事故巡回相談 【問】交通事故相談所　☎ 0852-22-5102	出雲市役所	17日㈭	9:00 ～ 15:00
オレンジカフェうんなん（認知症カフェ） 【問】保健医療介護連携室　☎ 40-1095	掛合交流センター	17日㈭	10:00 ～ 11:45 参加料　300円
難病サロン「ひまわり」 【問】雲南保健所　☎ 42-9638		18日㈮	13:00 ～ 15:00
アルコールによる困りごと相談 【問】雲南保健所　☎ 42-9642		21日㈪	13:00 ～ 15:00
子どもの心の健康相談 【問】雲南保健所　☎ 42-9638	奥出雲町農村婦人の家	25日㈮	10:00 ～ 16:00 （※要予約）

【問】うんなん暮らし推進課　☎40-1014

◆結婚を希望する独身男女のための結婚相談			
結婚相談サロン	雲南市役所 3F 相談室	2、9、16、23、30日㈬	10:00 ～ 15:00
	Aコープきすき店2F	26日㈯	10:00 ～ 13:00

【問】教育支援センター　☎48-0007

◆おんせんキャンパスの活動や子育ての悩み、心配ごとについての相談会			
個別相談会	おんせんキャンパス （旧温泉小学校）	26日㈯	① 9:00 ～　② 10:00 ～ ③ 11:00 ～　④ 12:00 ～ （要予約・一人45分間）

※内容、場所、日時の順に記載。
市外局番は記載のないものは　いずれも 0854 です。

雲南広域福祉会 '19

ふれあいまつり

と　き　10月20日（日）10:30～14:00
ところ　しゃぼん玉工房、パレット
催し物　ステージイベント、模擬店、体験コーナー、展示コーナー、バザー、抽選会など

【問】雲南広域福祉会
（地域活動支援センターパレット）☎0854-45-0020

10月 子育て支援センターなどのスケジュール

大東

教室・相談			
大東子育て支援センター（あおぞら保育園）	ちびっこお楽しみ会（大東地域交流センター）	10日㈭	9:30～11:30
	子育て相談	11日㈮、25日㈮	10:00～16:00
子育てサロン			
木馬（おおぎ）		毎週火・木曜日	9:30～12:00
よちよち（久野交流センター）		5日㈯	9:30～11:30
ぽかぽかひろば（幡屋交流センター）		7日㈪	9:30～11:30
ぽっぽ（佐世交流センター）		10日㈭	9:30～11:30
うしお（海潮交流センター）		11日㈮	9:30～11:30

問い合わせ先 ▶大東子育て支援センター（あおぞら保育園内）☎43-9500

加茂

支援センター			
加茂子育て支援センター	たんぽぽひろば（ベビーマッサージ）	2日㈫	10:00～（1時間程度）
	お茶会	4日㈮	10:00～（1時間程度）
	たんぽぽひろば（誕生会）※10月生まれのお友だちは予約ください	9日㈬	10:00～（1時間程度）
	たんぽぽひろば「おそとであそぼう！」	23日㈫	10:00～（1時間程度）
	※行事があっても通常利用ができますので利用ください。		
教室・相談			
加茂子育て支援センター	もぐもぐ教室（5～6ヵ月児対象離乳食教室）	10日㈭	10:00～（※要予約）
	もぐもぐ教室（7～8ヵ月児対象離乳食教室）	17日㈭	10:00～（※要予約）
	もぐもぐ教室（9～11ヵ月児対象離乳食教室）	24日㈭	10:00～（※要予約）
	たまごクラブ（妊婦さんサロン）	29日㈫	10:00～（※要予約）

問い合わせ先 ▶加茂子育て支援センター ☎49-8355

木次

支援センター			
木次子育て支援センター	ドレミちゃん♪	3日㈭	10:30～（※要予約）
	リフレッシュ講座（骨盤矯正）（産後6ヵ月まで）	10日㈭	13:30～（※要予約）
	ミュージックケア	11日㈮	10:00～（※年齢不問）
	リフレッシュ講座（整体）	17日㈭	9:30～（※年齢不問、要予約）
	誕生会	24日㈭	10:30～（※誕生児要予約）
	整体セルフケア	28日㈪	10:00～（※要予約）
	おひるねアート（1歳半まで）	30日㈫	10:00～（※要予約）
教室・相談			
木次子育て支援センター	離乳食教室（5～8ヵ月）	2日㈫	10:30～（※要予約）
	ベビーマッサージ（2～8ヵ月）	15日㈫	10:00～（※要予約）

問い合わせ先 ▶木次子育て支援センター ☎42-2030

三刀屋

支援センター			
三刀屋子育て支援センター	あそぼう広場	3日㈭	10:00～10:30
	赤ちゃん広場	11日㈮	10:00～11:00

問い合わせ先 ▶三刀屋子育て支援センター ☎45-9500

吉田

社協子育てサロン（あい♪あいくらぶ）			
吉田健康福祉センター	フリースペース♪	16日㈬	9:30～11:30

問い合わせ先 ▶雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078

掛合

支援センター（分室：掛合体育館）			
掛合保育所	秋の遠足	11日㈮	（※要予約・メ切2日）
	人形劇鑑賞会	23日㈫	10:00～11:00
分室	お話の日	4日㈮	10:30～11:00
	リサイクル会	28日㈪～31日㈭	9:30～16:30

問い合わせ先 ▶掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713

園（所）開放日

大東	大東こども園	●	12日㈯	9:00～11:00 運動会（おやつとりに参加）
	西こども園	●	25日㈮	9:30～11:00
	佐世幼稚園	○	12日㈯、18日㈮	9:00～11:30 運動会・いもほり
	海潮こども園	●	18日㈮	9:00～11:00
	大東保育園	＼	毎週水曜日	9:00～14:00 試食予約：前日16:00まで
	かもめ保育園	＼	11日㈮、18日㈮、25日㈮	9:00～12:00 試食予約：前日16:00まで
	あおぞら保育園	＼	月曜日～金曜日（試食は金曜のみ）	試食予約：当日9:00まで
加茂	加茂こども園	＼	17日㈭	9:30～12:00（※要予約・メ切10日）
	たちばら保育園	▲	月曜日～金曜日	9:30～11:00
	みなみかも保育園	＼	月曜日～金曜日（10日を除く）	9:00～12:00 試食予約：前日16:00まで
木次	寺領幼稚園	○		
	西日登幼稚園	○	10日㈭	9:00～10:30（要予約：前日午前中まで）
	斐伊こども園	＼		
	木次こども園	△		
	斐伊保育所	△		
	四ツ葉学園保育所	＼		
三刀屋	鍋山幼稚園	○	23日㈫	9:30～10:30
	三刀屋こども園	◆		
	三刀屋保育所	＼	17日㈭	10:00～（1時間程度）
吉田	吉田保育所	△	17日㈭	9:30～11:30
	田井保育所	△	17日㈭	9:30～11:30
掛合	掛合保育所	▲	30日㈫	9:00～11:00
			試食会：30日㈫	11:00～12:00（※要予約：メ切23日）

問い合わせ先 ▶子ども政策課 ☎40-1044

●の施設は土曜日、日曜日に園庭を開放しています。○の施設は土曜日、日曜日、夏休み等に園庭を開放しています。
▲の施設は日曜日に園庭を開放しています。　△の施設は土曜日午後、日曜日に園庭を開放しています。
◆の施設は土曜日、日曜日に園庭を開放していますが、事前に予約が必要です。

注意　1. いずれも行事のあるときは除く　2. 保護者同伴で利用すること　3. 水道は使わないこと
4. ごみは持って帰ること　5. 遊具は小学生以上は利用しないこと　6. 利用後は施設を忘れずにすること

図書館だより

市立図書室の利用案内

三刀屋図書室　“うちらの本箱”（永井隆記念館内）
建替え工事のため長期休館中です。
電　　話：0854－40－1073（社会教育課）
おはなし会：三刀屋子育て支援センター　25日(金) 10:00～

吉田図書室（吉田交流センター内）
電　　話：0854－74－0219
開館時間：9:00～17:00
休 館 日：毎週土・日曜日、祝日

掛合図書センター“陽だまり館”（掛合交流センター内）
電　　話：0854－62－0189
開館時間：9:00～17:00
休 館 日：毎週日・月曜日、祝日

木次図書館　☎0854-42-1021　開館時間：10:00～18:00

10月の休館日
毎週月曜日、22日(火・祝)、振替休館日：15日(火)
図書整理日：31日(木)

イベント案内
☆よみかたりのじかん　毎週木曜日　14:30～
☆はじめの一歩のおはなし会　27日(日) 14:00～

大東図書館　☎0854-43-6131　開館時間：10:00～18:00

10月の休館日
毎週金曜日、14日(月・祝)、22日(火・祝)、図書整理日：31日(木)

イベント案内
☆こぐまちゃんくらぶ（わらべうた遊びの会　対象:乳幼児と家族の方）
会　場：大東図書館多目的室
開催日：7日(月)、21日(月) 10:30～（30分程度）
＊毎週月曜日午前中（10:00～12:00）は『いいよのじかん』です。
赤ちゃん小さな子どもさん、泣いたり大きな声が出ても大丈夫です。保護者の方も気兼ねなくゆっくりと図書館を利用ください。皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

加茂図書館　☎0854-49-8739　開館時間：10:00～18:00

10月の休館日
毎週木曜日、14日(月・祝)、22日(火・祝)、図書整理日：11月1日(金)

イベント案内
☆絵本のひろば　11日(金) 10:30～
乳幼児と保護者の方を対象とした読み語りの時間です。
今回は職場体験学習に来ている中学生に読んでもらいます。
おもちゃ作りもあります。

その他の図書館イベント案内は、20ページのPRコーナーまたはチラシをご覧ください

新着の本（抄） 市内図書館どこでも借りることができます。貸出中の場合は予約（取り寄せ含む）ができます。各館へ問い合わせください。

▼伝統・ホーランエンヤ協賛会「ホーランエンヤ2019写真集」▼芦田愛菜「まなの本棚」▼松木武彦 編著「考古学から学ぶ古墳入門」▼清水浩史「幻島図鑑 不思議な島の物語」▼沢渡あまね「仕事ごっこ その“あたりまえ”にまどき必要ですか？」▼橘 玲「上級国民/下級国民」▼周燕飛「貧困専業主婦」▼佐々木静枝 監修「安全な介護に役立つよくわかる拘縮ケア」▼宮下洋一「安楽死を選ぶまで」▼上大岡トメ「老いる自分をゆるしてあげる。」▼永島 計「40℃超えの日本列島でヒトは生きていけるのか 体温の科学から学ぶ猛暑のサバイバル術」▼小宮紳一「スマホ決済の選び方と導入がズバリわかる本 キャッシュレス時代の中小店の指南書」▼野村完也「超二流天才に勝つ一芸の究め方」▼劉 慈欣「三体」▼朝吹真理子「抽斗のなかの海」▼東山彰良「越境」▼岩井建樹「この顔と生きるということ」▼ローベルト・ゼーターラー「ある一生」▼谷川俊太郎「私の胸は小さすぎる 恋愛詩ベスト96」▼高村 薫「我らが少女A」▼伊坂幸太郎「クジラアタマの王様」▼松永弘高「決戦！広島城 天下大乱の火種を消すべし」▼木内 昇「化物蠟燭」▼道尾秀介「いけない」▼藤原緋沙子「龍の袖」▼五十嵐貴久「愛してるって言えなくたって」▼坂上 泉「へぼ侍」▼早見和真「店長がバカすぎて」▼冲方 丁「剣樹抄」▼大村友貴美「縁い川」▼太田忠司「道化師の退場」▼小川洋子「あとは切手を、一枚貼るだけ」▼橋本 治「黄金夜界」▼松岡圭祐「出身成分」▼三国美千子「いかれころ」▼綿矢りさ「生のみ生のままで㊤㊦」▼今野真二「日日是日本語」▼印度カリー子「スパイスのまほう」▼青柳碧人「むかしむかしあるところに、死体がありました。」▼高田 郁「あきない世傳金と銀㈦」▼椋 大樹「檻のなかのライオン」▼PHP研究所「オリンピックまるわかり事典」▼斉藤 倫「ぼくがゆびをぱちんとならして、きみがおとなになるまえの話」▼群 ようこ「じじばばのるつぼ」▼レンタルなんもしない人「レンタルなんもしない人のなんもしなかった話」▼カヲル組 編「人生はいーからかん 片品村のカヲルさん」

INFORMATION

雲南市総合社会福祉大会

と　き 10月9日(水) 13:30～16:30
ところ 木次経済文化会館チェリヴァホール(2階ホール)
式　典 長寿者表彰、功労者表彰など
講演会
演題「平素の地域づくりで大規模災害にも備える」
講師　日野ボランティア・ネットワーク　森本智喜(もりもとさとき)さん

【問】健康福祉総務課　☎0854-40-1041

古代鉄歌謡館・出雲神楽の夕べ

出演：深野神楽保存会
市内13の神楽社中が月がわりで登場！古式豊かな笛・太鼓、雅な神の舞姿。これぞ出雲の神楽能。
と　き 10月12日(土) 19:30開場 20:00開演
入場料 高校生以上500円、小中学生200円

【問】古代鉄歌謡館　☎0854-43-6568

第15回 たまごかけごはんシンポジウム

と　き 10月27日(日) 10:00～14:00
ところ 吉田勤労者体育センター
入場料 大人(中学生以上)300円、小学生100円、未就学児無料
たまごかけごはん吟味会など

【問】第15回たまごかけごはんシンポジウム実行委員会
(株式会社吉田ふるさと村内) ☎0854-74-0501

第28回 しまね映画祭in雲南

①「LUCKY ラッキー」10/26(土) 19:00～
②テーマ映画「山懐(やまふところ)に抱かれて」10/27(日) 10:30～
③「神宮希林(じんぐうきりん)　わたしの神様」10/27(日) 14:00～
ところ 木次経済文化会館チェリヴァホール(2階ホール)
入場料 【全席自由・税込】一般1,000円、シニア(60歳以上)・小中高生・障害者手帳保持者500円
※当日各200円増　※未就学児無料
※無料託児サービスあり(託児締切：10月18日㈮)

2作品以上ご鑑賞の場合は、半券の提示でお得に鑑賞いただけます。

【問】チェリヴァホール　☎0854-42-1155

雲南市内の秋祭り情報

第37回 掛合町ふるさとまつり

と　き 10月13日(日) 9:00～15:30
ところ 掛合中学校グラウンド周辺
むかで駅伝2019、掛合音頭、掛合太鼓揃い打ち、出店など

【問】掛合町ふるさとまつり実行委員会
(掛合総合センター自治振興課内) ☎0854-62-0300

第37回 大東よいとこ祭

と　き 10月20日(日) 10:00～16:00
ところ 大東地域交流センター
よいとこ戦隊ダイトレンジャーショーなどのステージイベント、テント村、文化展など ※文化展は19日(土)午後も開催

【問】大東よいとこ祭実行委員会
(大東総合センター自治振興課内) ☎0854-43-8160

第40回 みとやっこまつり

石見神楽も上演します!!

と　き 10月27日(日) 9:00～14:00
ところ 三刀屋文化体育館アスパル
梅が香音頭(うめがかおんどう)踊り、ステージイベント、文化作品展、特産品販売など

【問】みとやっこまつり実行委員会
(三刀屋総合センター自治振興課内) ☎0854-45-2111

第15回 ななかまどフェスタ

と　き 10月27日(日) 9:30～15:00
ところ 吉田交流センター周辺
ステージイベント、各種テント村、文化展など

【問】ななかまどフェスタ実行委員会
(吉田総合センター自治振興課内) ☎0854-74-0211

第6回 加茂よっといで祭り

と　き 10月27日(日) 10:00～14:30
ところ 加茂健康福祉センター かもてらす駐車場および館内
ステージイベント、よっといでマルシェ(テント村)、よっといで!キッズパーク(子ども向けイベントエリア)、作品展示など盛りだくさん!

【問】加茂よっといで祭り実行委員会
(加茂総合センター自治振興課内) ☎0854-49-8601

第37回 きすきがっしょ祭り

と　き 11月3日(日・祝) 10:00～15:00
ところ 木次小学校敷地内
楽しいステージイベントや作品展示、絶品グルメでお出迎え。がっしょマンレース2019にも乞うご期待!

【問】きすきがっしょ祭り実行委員会
(木次総合センター自治振興課内) ☎0854-40-1080

●市報うんなん　No.179　2019年10月発行
発行・編集／雲南市役所 政策企画部 情報政策課
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1
☎0854-40-1015　FAX 0854-40-1019
unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人　口‥37,906人(−68人)
男　性‥18,296人(−34人)
女　性‥19,610人(−34人)
世帯数‥13,750世帯(−3世帯)
令和元年9月1日現在(先月比)

RICE INK
この印刷物は環境に配慮し、大豆油にかわり米ぬか油を使用したライスインキで印刷しています。